

こんにちは婦人会「さくら」です

余寒お見舞い申し上げます。 暦の上では春とはいえ厳しい寒さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。先日、不覚にも編集人はインフルエンザに感染してしまいました。幸い熱は3日で下がったのですが、1週間は外出禁止令が出てしまい、一部屋に軟禁状態で生活圏が縮まりました。この寒中に「外が恋しい～」と友人にメールをしたら「お見舞い！節分草の花が咲いたよ」と写真を送ってくれました。梅の花や春の便りもちらほら聞こえてきます。気温は低くても春の色が日増しに濃くなっているようですね。

～婦人会・暮らしのエッセンス～

ところで皆さん、節分草ってご存知でしたか？編集人は知らなかったのでインターネットで調べてみましたら、他にも面白い名前の花がありましたのでご紹介しますね。



節分草です。
節分の頃に花を咲かせることからこの名がついたそうです



眉^{まゆ}刷^け毛^け方^お年^ち青^と
刷毛のようなフサフサの花。葉は多肉質で「おもと」の葉に似ており、花の形状と合わせて名付けられたそうです。



団^{うちわ}扇^まの木
春に白いレンギョウに似た花が咲く。結実の形が名前の由来だそうです。見てください！葉の先に小さな「うちわ」形の実がついています。



こえびそう
花の形と色が「えび」そっくりです。しかしこの花、別名があり「ベロベロネ」と言われています。



夜来香
中国名でイエライシャンと読むそうです。字のごとく夜になると香るそうです。

桜台婦人会「さくら」
平成25年2月24日
第133号

インターネットより引用